

「北海道エコイベント指針ーイベントにおける環境配慮のススケー」に基づく イベントにおける環境配慮実施状況調査結果（令和4年度）

○ 調査の趣旨

道では、平成20年10月6日に「北海道エコイベント指針ーイベントにおける環境配慮のススケー」（以下「指針」という。）を策定し、イベントにおいて指針に沿った環境配慮の実践を呼びかけてきました。

指針では、道が主催、共催又は後援するイベントについて、環境配慮の実施状況を毎年度調査し、その結果や優良な取組事例を取りまとめて公表することにより、環境に配慮した取組の一層の推進を図ることとしています。

○ 調査対象

各部、各総合振興局・振興局、企業局、教育庁、出納局、各種委員会事務局、議会事務局及び道警（各組織が管轄する出先機関を含む）

※ 各部、各総合振興局・振興局、企業局、教育庁、及び出納局については各課ごと、各種委員会事務局及び議会事務局については事務局ごと、道警については本部において回答

○ 調査対象期間

令和4年（2022年）4月1日から令和5年（2023年）3月31日まで

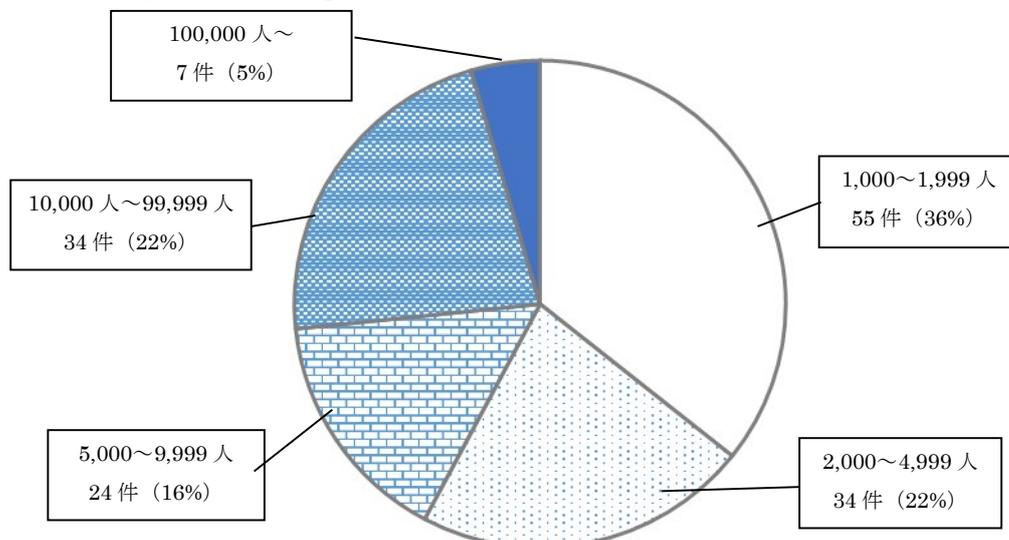
【調査結果】

「環境に配慮したイベントを実施するためのエコチェックシート使用状況」

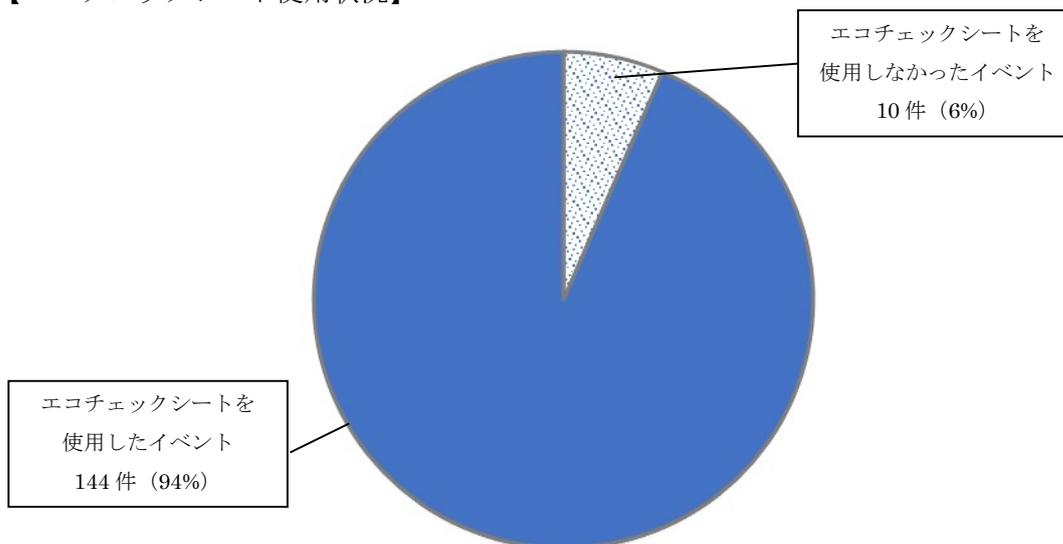
指針では、「イベントを企画する段階から、エコチェックシートを活用するとともに、イベント終了後も取組状況を把握すること」としているため、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの期間に開催された指針の対象となるイベントであって、

1,000人以上の参加のあったイベント（合計153件）におけるシートの活用状況について調査しました。

【イベント規模（参加者数）】



【エコチェックシート使用状況】



【※注】調査では、次の要件を満たすイベントを調査対象としています。

- ① 令和4年4月1日から令和5年3月31日までの期間に開催されたものであること。
- ② 道が主催、共催（実行委員会等に道が参画したものを含む）又は後援しているものであること。
- ③ 道内で開催され、不特定多数の参加者があり、期間や場所を限定して開催する式典・行事・催し等（シンポジウム、フォーラム、コンサート、スポーツ試合、講演会、研修会、展覧会、大会、祭りなど）であること。

※ 「不特定多数の参加者があるイベント」とは、規模によらず、一般道民の方が自由に参加できるもの及び一般道民の方の参加・来場等を受け入れるもの（年齢、学年、居住地域などの条件を付したものの、事前申し込みを要するもの、参加費を徴するもの、外部委託により実施したものも含む）

<対象外としたイベント>

- ・ 職員を対象とするもの又は団体の総会や関係者による会議のようにあらかじめ出席者を特定しているもの
- ・ 各種試験又は資格取得等を目的とした講習会等
- ・ 施設等の通常業務として、展示・来館者の受入れ等を行っているもの